

令和2年12月11日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

調査事項

第8期介護保険事業計画について

～内容～

令和3年度から令和5年度の介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する取組計画について調査を行いました。

～質疑～

問：サービス給付費を令和3年度から令和5年度は総額約182億円と見込んでいるが、介護保険料は県下15市で一番低くなるよう考えているが、その理由はどうか。

答：保険料を低くできるのは、地域の方による虚弱予防やいきいき百歳体操などの取組による成果だと考えている。市民の健康意識が高くなるよう、引き続き介護予防や健康づくりに取り組んでいきたい。

令和3年度“歩得”健康商品券事業の実施について

～内容～

令和3年度“歩得”健康商品券事業の制度見直しについて調査を行いました。

～質疑～

問：制度改正を行うことによる、費用の削減効果はどの程度を見込んでいるのか。

答：削減効果は、約800万円を見込んでいる。

報告事項

GIGAスクールの進捗状況について

～内容～

学習用端末の納品や高速ネットワーク環境整備の進捗状況について報告を受けました。

～質疑～

問：コンピューター教室の今後の活用はどのようになるのか。

答：コンピューター教室のパソコンは、サポート期間も残っており、可能な限り使用していきたい。

令和3年度総社市成人記念式について

～内容～

令和3年度総社市成人記念式の実施方法について報告を受けました。

～質疑～

特になし

保育士支援金の見直しについて

～内容～

保育士支援金の現状と今後の見直しについて報告を受けました。

～質疑～

問：支援金の支給対象は保育士だけか。栄養士や調理員等は対象とするのか。

答：岡山市や倉敷市は保育士のみを対象としているが、総社市は、現在、保育所に勤務する者全員を対象としている。令和3年度からの対象者は改めて検討する。

問：保育士の声として、お金ではなく、休みがほしいとの声がある。働き方改革も必要ではないか。

答：各園の勤務時間を、早朝だけ、土曜だけ、遅い時間だけ等、柔軟に勤務できるように設定し、働きやすくなるよう工夫をしている。